

ヨシダ歯科クリニックでは、
子どもの成長発達に応じて適切な診療と
その後の口腔管理を、定期的に
フォローアップする体制をとっているため、
長期間にわたって歯や歯肉の健康や
良い歯ならびなど、お口に関する
全ての健康管理システムが充実しています。

ですので、
安心して治療をお受けください。



定期健診の方には、
このようなデンタルノート®を
お渡ししています。

子ども専用
デンタルノート

子どもの頃の生活習慣が、
その人の人生の健康を左右します。

ヨシダ歯科クリニックでは、
お口全体のバランスなど発育途中の
子どもの顔、顎、口について
総合的に見守っていきます。



ヨシダ歯科クリニック

神戸市中央区下山手通3-15-17 万葉ハイツ元町105

078 (321) 4618

● 診療時間 ●
AM 09:30~12:30 / PM 14:00~19:00 (土曜は18:00まで)

● 休診日 ●
木・日・祝日 (祝日のある週は木曜も診療)

<http://www.ts-dc.net>



神戸市中央区の小児歯科認定医
ヨシダ歯科クリニック



ご存知ですか?

小児歯科認定医を...

小児歯科認定医とは、

日本小児歯科学会が認めた

一定の基準以上の

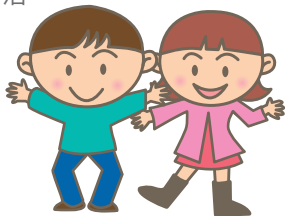
高度な専門知識と治療技術をもっている

小児歯科医です。

ヨシダ歯科クリニックでは、
子どもとのコミュニケーションも
大切な医療の一つと考えています。

コミュニケーション

子どもたちは治療に対して何らかの不安や恐れを持っています。当院では、歯科衛生士、受付などのスタッフは、治療を受ける子どもたちの心理的な問題について十分理解しています。訓練されたスタッフが治療を始める前に、子どもの心配を取り除き、リラックスして治療を受けられるように指導し、生涯を通じて歯科治療に対して悪いイメージが形成されないように注意しています。



安心

小児歯科認定医の当院では子どもが治療を受ける際に、身体的あるいは精神的に障害を抱えた子どもたちに対しても、十分な研鑽を積んでいますので、安心してお任せください。



トータル・ヘルス・ケア

お口の中の健康を守ることは、全身の健康を保つ上で大変重要です。子どもの健康を守り育てるため、当歯科医院や内科医、他の専門医と連携・協力して最善の医療を提供します。



定期健診

乳児期



赤ちゃんの健康を保つためにも、栄養を摂取するお口の働きはとても大切です。哺乳期から離乳期を経て、普通食へと移行する際の、食べる機能の習得は、成長を見守るご家族の一番の心配ごとです。当院では子どもたちの食べる機能（摂食機能）の発達を応援します。

幼児期（乳歯列期）



お口の中にきれいに並んだ小さな乳歯。この歯の働きは永久歯にかわるまでの間、とても重要な役割を果たします。当院では子どもたちの大切な乳歯を守り、健全な永久歯までの道案内を引き受けます。

学童期（混合歯列期）



小学校の1年生から6年生までの6年間に、乳歯はほとんど永久歯に生えかわります。この時期は口の中がダイナミックに変化する大切な時です。問題が起きる前にぜひ当院に相談してください。

中高生（永久歯列期）



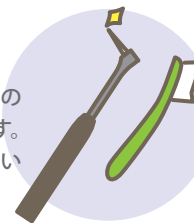
きれいに生えそろった永久歯列。ここまでくれば一安心。しかし、中高生は生活習慣が最も乱れる時期なのです。そのため、むし歯をはじめ歯周病や顎の関節異常も多くみられます。当院では1年に2～3回の健診をおすすめします。

予防

お気軽にスタッフへご相談ください。

むし歯の治療

むし歯は、お口の中のバイ菌と食べ物の中の砂糖が互いに影響しあってできる病気です。むし歯になってしまうと自然には治らないため、歯科医院での治療が必要です。



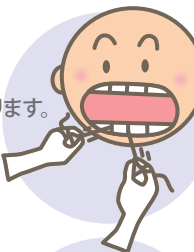
歯ならび

正しいかみ合わせ、歯ならびは、見た目だけの問題ではなく、お口の機能を十分に発揮させるためにも、又、全身の健康の維持のためにも、とっても大切です。



ブラッシング

歯の生え方に合わせた歯磨きが必要になります。又、歯と歯の間は、歯ブラシだけではきれいに磨けません。デンタルフロスを用いることが有効です。



フッ素

むし歯の予防にフッ素は欠かせません。歯の質を強くし、むし歯に対する抵抗力をつけます。



食事とおやつ（補食）

子どもにとって、おやつ（補食）は食事の一環として考えるべきものです。おやつも成長を助ける栄養源と考えてください。



歯のケガ、口のケガ

歯や口をケガした場合には、できるだけ早く小児歯科専門医を受診することが、正常なお口の機能を発達、維持する上で極めて重要です。完全に抜けてしまった歯でも救うことができる場合もあります。

